

東京女子大學 日本文學

第五十四號

目次

講演

魯迅と内村鑑三

伊藤 虎丸(一)

「金山左衛門
岩屋城大和廿四孝」とその脚色法

鳥居フミ子(三)

『伊豆の踊子』論(下)

近藤 裕子(四)

——虚構意識の構造——

『月に吠える』に於けるイメージ

石川 郁子(六)

——△凝固▽と△溶解▽——

横光利一「旅愁」校異(二)

佐藤 絹子(九)

昭和五十四年九月・昭和五十五年三月卒業論文題目

昭和五十五年三月修了修士論文題目